

1 日 時 令和6年1月19日(金) 13:25~15:00

2 場 所 授業見学場所及び千代崎中学校図書室

3 概 要 授業参観及び令和5年度学校関係者評価

4 委員の意見等

(委員長)

- ・今年度の学校経営について反省やご意見をいただき、協議・熟議して来年度の学校経営に活かしてもらいたい。

(学校長)

- ・委員長のあいさつにもあったように、学校関係者評価でご意見をいただき、今後の学校経営に活かしたい。
- ・学校では、どの学年も子どもたちは落ち着いて生活をしている。3年生はいよいよ入試が始まっており、進路に向けて取り組んでいる。また、1・2年生は1年間で成長し、来年度は新たな1年生を迎え、先輩として活躍してもらいたい。
- ・1日に発生した能登半島地震では、多くの人々が被災し、本校でも、教職員の安否確認を行うとともに、改めて学校や家庭での備えや避難訓練等の重要性を感じ、再度確認していく必要がある。

(1) 授業見学について

- ・どの生徒も落ち着いた態度で集中して授業に向かっていた。
- ・授業では、教員がICTを活用し授業を工夫していることがわかり、生徒たちも楽しそうに学んでいた。教員の日頃の努力が感じられた。
- ・ICTの活用には今後も教員のスキルアップが必要なので、期待している。

(2) 自己評価及び学校関係者評価について

【学力向上・授業研究】

- ・学年によって、できる教科に差異がでるのは小学校時からの指導か特性によって起こるのかわかりませんが、学力向上にむけて様々な工夫や研修が行われているのがよくわかる。今後も教材研究、指導方法の工夫・改善を進めいただき、わかる授業に努めてもらいたい。
- ・生徒アンケート項目「分かりやすく授業を工夫している」の割合が高評価ですばらしいが微減しており、今後改善を図られたい。
- ・生徒アンケート項目「自分から進んで勉強に取り組んでいる」の割合が上昇しており、今後も期待したい。
- ・教員の頑張りもしっかり生徒に届いているが、今後、生徒のやる気を引き出すかが課題である。
- ・ICTの活用によって、生徒がより興味を持ち、わかりやすい授業づくりが感じられる。

【生徒指導】

- ・安全・安心な学校生活を送れるように取り組んでいる様子がよくわかる。自己肯定感も高く落ち着いた学校が継続していけるよう取り組んでいただきたい。
- ・全職員が情報共有して同じ方向を向いて協力していける体制を今後も継続していただきたい。環境も多様化しており生徒の発するサインを見逃さないよう努めていただきたい。

- ・生徒アンケートから教員に対する信頼度が高いことが伺える。
- ・危険箇所の改善を地域・保護者・学校で協力していく必要がある。
- ・事故のあった危険箇所等を地図にチェックするなどし、生徒だけでなく保護者にも情報共有していく必要がある。

【生徒支援】

- ・「学校に行くのは楽しい」が高いことはすばらしい。今後も取組を継続していただきたい。
- ・特別支援や不登校が増加する傾向がある中で支援計画に基づく粘り強い指導に期待したい。また、行政や外部機関とも連携をとり支援を継続していただきたい。
- ・不登校生徒が0になるよう対応を継続・改善を図られたい。
- ・リモートでの授業や行事の参加はクラスの雰囲気もわかり、教室への復帰に向けての手助けになると思うので今後も継続していただきたい。
- ・一人ひとりの生徒の「違い」に対応した工夫が感じられる。

【日本語支援】

- ・日本語支援は時間がかかるが多文化共生からも学力向上からも重要であり、引き続き研修を深めていただきたい。
- ・いろいろな文化の生徒が在籍しているので、それを活かして、今後も部活動などの取組でお互いの言葉や文化を学び合える活動を続けていただきたい。

【人権・道徳教育】

- ・性的マイノリティーに関する授業に取り組んだのは良かった。今後もお互いを認め合う教育を推進していただきたい。
- ・生徒アンケート項目「困ったことがあれば学校の先生に相談できる」が上昇しており良かった。今後も信頼関係を構築し続けていただきたい。
- ・生徒アンケート項目「自分にはよいところがあると思う」が目標値には届かなかったが、前回より上がっているので取組を継続していただきたい。
- ・アンケートより先生や仲間への信頼度が高いことが伺え、今後も維持していただきたい。
- ・お互いを認め合う意識が高く、積極的な道徳教育活動が感じられる。

【総合・キャリア教育】

- ・生徒アンケート項目「将来の夢や希望がある」と答えた生徒の割合が下がった原因を分析して、目標に向かって進める生徒の育成に取り組んでいただきたい。
- ・職場体験学習は、地域の方々の協力により、本年度も実施することができた。今後も一人でも多くの生徒が働くことに興味を持てるよう継続していきたい。
- ・3年間の計画を様々な方法で情報共有して取組を継続していただきたい。

(3) 意見交換

- ・前回、意見をいただいた全員自転車通学については、自転車小屋の収容数が490台なので、来年度の全校生徒数よりかなり少なく、現状では難しい。何年かすると、全校生徒数が継続して490人を下回ると思うので、その頃に実施できればと考えている。
- ・校舎改修については現在土地調査を行っており、今後も注視していきたい。

(4) その他

- ・新制服変更に伴い、ポロシャツの着用が検討課題になっており、今後対応をしていきたい。